

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2004年9月28日

9月26日の概況

9月26日に終わる1週間の州平均農作業稼働日数は3.8日（前週：4.3日）であったが、週の終わりに気温が上がり農家は収穫を急いだ。降雨は土壤水分を改善したが、小麦の収穫には障害となった。9月26日現在、HRSが84%完了（平年：98%）、Durum小麦は67%にて完了したのみであった。HRSの1部の圃場は収穫されず放棄される可能性も出てた。収穫の進捗は昨年と比較すると2～3週間以上遅れている。遅れの激しいDurum小麦の作柄は前週より多少悪化した。

土壤水分：9月26日現在

Topsoil

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
This Week	9	18	61	12
Last week	12	20	61	7
Last Year	20	39	40	1
5-Year Ave.	11	27	57	5

Subsoil

This Week	16	19	57	8
Last Week	19	19	56	6
Last Year	31	40	29	0
5-Year Ave	14	25	56	5

小麦成育状況：9月26日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
<u>Durum Wheat</u>				
Turning (%)	96	89	100	100
Combined (%)	67	50	100	88
<u>HRS Wheat</u>				
Combined (%)	84	76	100	98

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service, US31

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com